令和元年度まちづくり懇談会

開会（19:00）

1. 町民憲章唱和
2. 開会あいさつ（町長）
3. 主要施策事業説明（各担当課）
4. 自由意見交換
5. 町からのお知らせ
6. 閉会あいさつ（副町長）

閉会（20：30予定）

北広島町町民憲章

私たちは、先人たちの思いを受け継ぎ、源流域の自然と田園文化が息づく北広島町で暮らすことに誇りを持ち、平和で豊かな郷土を築くためにこの憲章を定めます。

1. 自然の恵みを大切にし、生かし、美しく住みよい町をつくります。
1. 伝統を大切にし、文化を高め、次世代につながる町をつくります。
1. 人を大切にし、互いを認め、思いやりのある町をつくります。
1. 地域の産業を大切にし、希望あふれる町をつくります。
1. 健康を大切にし、笑顔が輝く、活力ある町をつくります。

きたひろ学び塾～With

企画課

きたひろ学び塾～Withの取り組み

本町では第2次長期総合計画を策定し、計画の重点方針を定めています。

第2次長期総合計画の重点方針
「地域に根付き、未来を担う　ひとづくり」

本町における担い手育成の取り組み

町民 ⇔ 協働 ⇔ 行政

↓

きたひろ学び塾～With

やすらぎ便利さ創造学部

楽しく学ぶみんなの防災

内容

災害への備え、防災についての意識を高めていくため、気象予報士による講座のほか、炊き出し体験、展示体験コーナーを設け、親子で一緒に学ぶ防災教室の開催。

参加者　47名

講師　気象予報士　岡田　良昭　氏
広島県自主防災アドバイザー

参加者の声

天気予報の見方、消防・自衛隊の話が参考になった。
体験や展示など子どもたちにも興味深かった。
防災について親子で学ぶ機会となった。

日　時	場　所
6月23日（日）　9:30～1430	千代田運動公園
12月15日（日）　9:30～14:30	豊平学園屋内運動場

安心暮らし創造学部

ふだん暮らしの中にある心地よい「おせっかい」

内容

地域における日常の交流が支え合いの基盤になり、地域おける支え合い活動や、人と人とのつながりについての講座を開催。

参加者　48名

講師　ご近所福祉クリエーター　酒井　保　氏

参加者の声

地域のつながりについて考えるきっかけとなった。
支えられる側の視点で考えていくことも大切。
今後やってみようと思うことが聞くことができた。

日　時	場　所
8月1日（木）10:00～11:30／13:30～15:00	芸北文化ホール／大朝保健センター
8月5日（月）10:00～11:30／13:30～15:00	千代田地域づくりセンター／豊平ふれあい健康館
11月20日（水）10:00～11:30／13:30～15:00	芸北文化ホール／大朝保健センター
11月22日（金）10:00～11:30／13:30～15:00	千代田地域づくりセンター／豊平ふれあい健康館

実りと活力創造学部

有害鳥獣駆除の後継者育成

内容

鳥獣による農作物の被害防止に向けて、有害鳥獣の捕獲に関する法律から実際の農作物の被害防止、対策方法について講座を開催。

講師

広島県猟友会狩猟アドバイザー　豊田　富雄　氏
島根県中山間地域研究センター　金森　弘樹　氏

参加者　23名

参加者の声

鳥獣対策の実例や猪や鹿の被害対策について学ぶことができた。
今後も、被害対策の講習を開催してほしい。
集落で困っている課題に対応した企画になっていた。

内容	日時	場所
捕獲者養成プログラム	6月15日(土)　13:30～15:00	千代田地域づくりセンター
被害対策プログラム	7月12日(金)　13:30～15:00	千代田地域づくりセンター
捕獲技術習得プログラム	11月9日(土)14:00～15:30	役場本庁へ集合

愛着創造学部

親子で過ごす時間創造プログラム

内容

充実した親子のコミュニケーション、親子で過ごす時間について講演会を開催。参加者を募り体験型プログラムの実施。

講師

愛媛大学大学院教育学研究科
白松　賢　教授

参加者　104名

参加者の声

子どもとの今後の関わりに方について考えるきっかけとなった。
家庭だけでなく、地域、学校のつながりが大切。
地域の活動にもつながる内容であった。

参加者を募り親子参加体験型プログラムを実施！！

日　時	場　所
9月17日(火)19:00～21:00	北広島町役場本庁

官民一体の未来創造学部

集落活性化の推進（地域リーダーの育成）

内容

「“いきいき元気な地域づくり”を“楽しく学ぶ”」をモットーに将来のありたい姿を描き、地域における自分の可能性、これからの取り組みについて、対話を重視したプログラムを実施。

講師　バリュー・クリエイター　佐藤　真一　氏

参加者　25名

参加者の声

具体的でわかりやすい内容であった。
他の市町の事例などの説明があり参考になった。
共感・共有・課題・目標を考えていきたい。

	日　時	場　所
第1回	9月8日（日）13:30～16:00	北広島町役場本庁
第2回	11月10日（日）13:30～16:00	芸北支所
第3回	12月15日（日）13:30～16:00	豊平ふれあい健康館
第4回	2月9日（日）13:30～16:00	大朝保健センター
第5回	3月8日（日）13:30～16:00	北広島町役場本庁

官民一体の未来創造学部

地域施工支援事業の推進

内容

「できたぁや！！」をスローガンに、一人ひとりが地域で行える、道路や水路などの補修の方法について学び、実際に地域で実践していく技術の習得を目指します。

講師　資材事業者、建設事業者

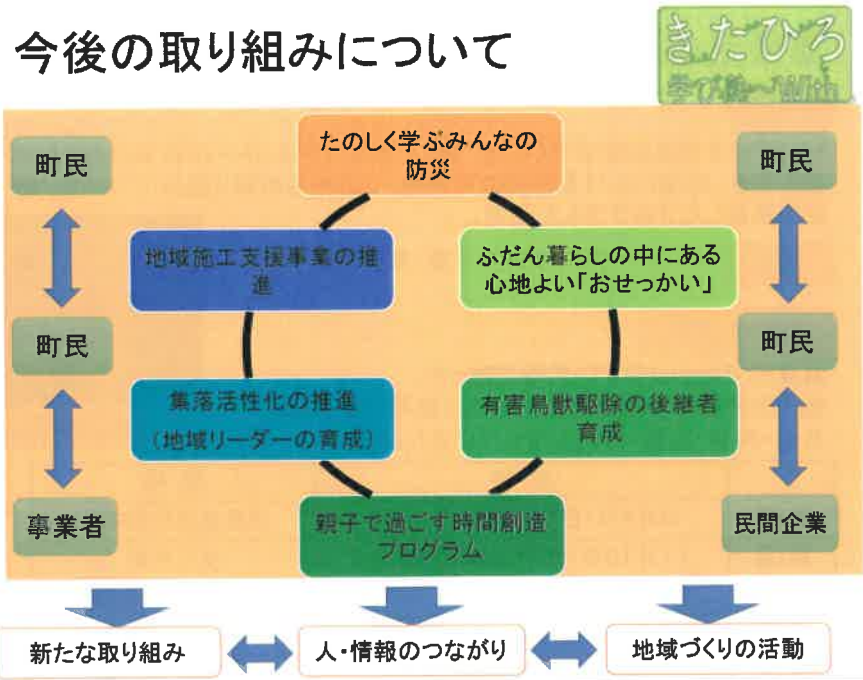
参加者　26名

参加者の声

自分であるもので補修できることがわかった。
学んだことをすぐにやってみようと思う。
実践に結びつく内容だった。

内　容	日　時	集合場所
道路舗装補修	10月16日（水）13:30～15:00	豊平支所
水路補修	10月31日（木）13:30～15:00	豊平支所
道路生コン舗装	11月12日（火）14:00～15:30	とよひらウィング

今後の取り組みについて



令和元年度からの新たな取り組み
「スポーツをキーワードとした地方創生事業」

地方創生とは？

地方創生とは、東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的とした一連の政策である。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

住民
企業
NPO
各種団体
行政

スポーツを
「する」
「観る」
「支える」

→

地域・経済の活性化

「やりがい」「生きがい」の創出

産業・雇用の創出

「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

誰もが住みやすいバリアフリー社会の創出【共生社会の実現】

パラスポーツの振興

スポーツ関連施設のバリアフリー化

パラアスリートとのふれあいを通じて、障がいに対する理解を深め、誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現を目指す。

「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

高齢者の健康増進とコミュニティの創出【健康長寿社会の実現】

元気づくり体操による
高齢者の健康増進

生涯スポーツの推進

住民が主体的に活動できる仕組みづくりに取り組み、スポーツを通じた健康長寿社会の実現を目指す。

「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

スポーツと地域資源を活用したツーリズムの創出【地域経済の活性化】

合宿・大会誘致によるアジアにおけるソフトテニスの拠点形成

スポーツツーリズムの開発による交流・関係人口の拡大

「スポーツと文化と食」をテーマに新たなツーリズムの創出による交流・関係人口の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す。

「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

町民の「やりがい」「生きがい」創出【地域の活性化】

町民の自主的・主体的な活動の活性化

町民とスポーツの多様な関わりの創出

スポーツを「する」「観る」「支える」といった多様な関わりを通じ、町民が自主的・主体的に活動し、「やりがい」「生きがい」を自ら創出することにより、地域の活性化を目指す。

「スポーツをキーワードとした地方創生」の事例

住民主催の選手の成人式

地域住民との関わり

ソフトテニス講習会

地域住民の自主的・主体的な活動の活性化

大会で「どん北」を応援する地域住民の様子

住民とチームが相互に「やりがい」「生きがい」を創出

アジア大会から凱旋した選手を出迎える地域住民

「スポーツをキーワードとした地方創生」の事例

全国各地から強豪チームが合同合宿等に年間約3,000人が訪れる

●地域経済の活性化　●交流・関係人口の拡大

スポーツが新たなヒト・モノ・カネの流れを創出

実業団チームの合宿の様子

令和元年度からの新たな取り組み
スポーツをキーワードとした地方創生事業の内容

スポーツをキーワードとした地方創生に向けた戦略策定

創設支援

スポーツコミッションの創設

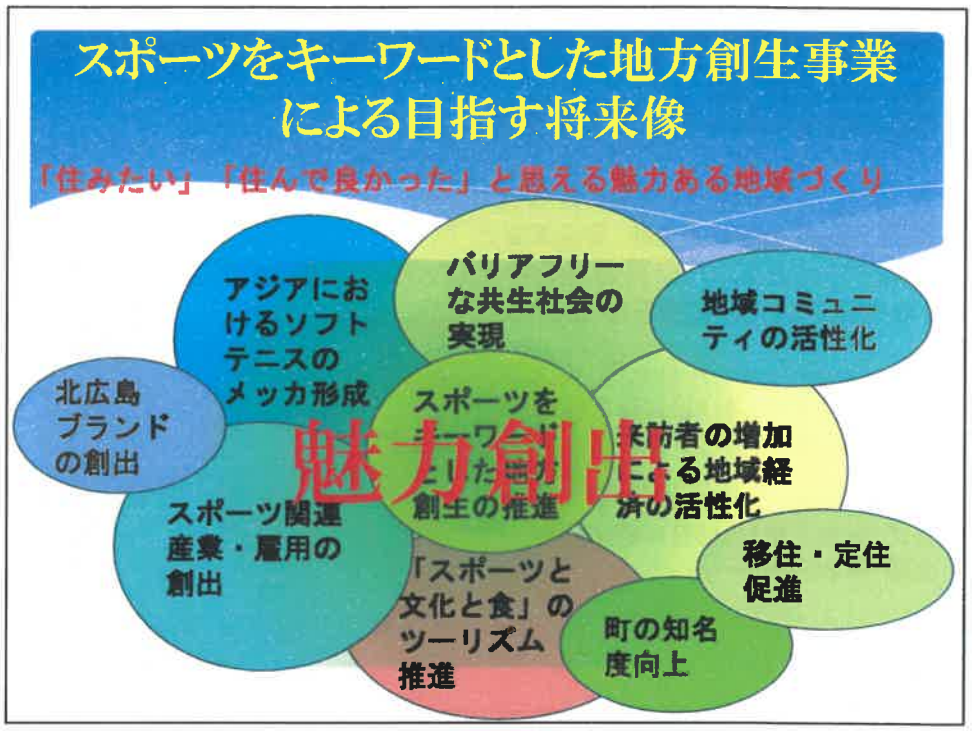
創設準備・創設・自立促進

- ●スポーツツーリズムなど新たな人の流れを創出
- ●障がい者スポーツの振興による共生社会の実現
- ●スポーツ関連の新たな産業・雇用の創出
- ●自治体間連携によるスポーツの拠点形成
- ●ポテンシャル・モチベーションの高い外部人材の確保（スポーツ系ジョブ志向人材・地方創生志向人材、アスリートOBなどのスポーツ移住の促進）

スポーツを産業化する施設整備

スポーツを「する」「観る」「支える」環境整備

●自立したスポーツコミッションによる持続可能な活動
●地域・経済の活性化による「産業」「雇用」の創出


スポーツをキーワードとした地方創生事業
による目指す将来像
「住みたい」「住んで良かった」と思える魅力ある地域づくり
アジアにおけるソフトテニスのメッカ形成
バリアフリーな共生社会の実現
地域コミュニティの活性化
北広島ブランドの創出
スポーツを
魅力創出
創生の推進
済の活性化
スポーツ関連産業・雇用の創出
「スポーツと文化と食」のツーリズム推進
移住・定住促進
町の知名度向上

iBuenos Dias !
がんばれ！
ドミニカ共和国
キタ♥恋CAMP
ホストタウン事業
～ドミニカ共和国選手団事前合宿～
北広島町教育委員会生涯学習課

2020年東京オリンピックホストタウン事業

取組状況※2019年度

■健康づくり事業㈱明治健活事業

講師：㈱明治西日本支社　管理栄養士

カルシウムとタンパク質の話を中心にバランスのとれた食生活で健康な生活をおくる知識を学ぶ。

【第1回※終了しました 50名
日時：令和元年7月18日10時15分～
会場：千代田地域づくりセンター

【第2回】50名
日時：令和元年11月8日10時00分～
会場：芸北文化ホール

2020年東京オリンピックホストタウン事業

取組状況※2019年度

■健康づくり事業【柔道の動きを活用した健康づくり】

講師：広島国際大学柔道部監督　医療技術学科准教授　瀬川洋

講座では柔道の基本動作や練習方法を活用した体操を紹介・実践します。

【第1回】※終了しました 20名
日時：令和元年5月29日10時00分～
会場：教信坊（大朝地域）
【第2回】※終了しました 50名
日時：令和元年6月20日10時00分～
会場：千代田地域づくりセンター
【第3回】※終了しました 50名
日時：令和元年7月12日10時00分～
会場：芸北文化ホール

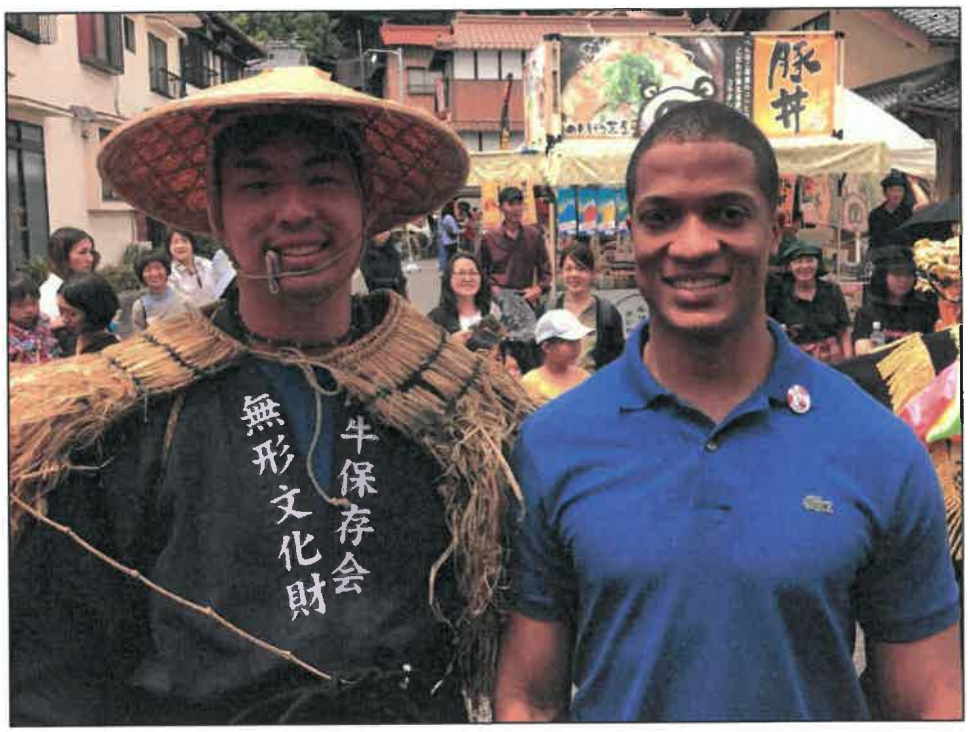
【第4回】
日時：令和元年12月3日9時15分～
会場：豊平ウイング

パラ陸上 白砂匠庸（しらまさたくや）選手

北京グランプリ大会のやり投げで56m12自己ベスト更新。11月7日～１５日にドバイで開催される世界選手権に出場。

所属：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
北広島町大朝出身/在住（新庄小学校→大朝中学校）
砲丸投げ：日本記録保持者（11m83cm）。
やり投げ：ドバイ2019世界パラ陸上競技選手権の標準記録突破。（56m12）
・2019年よりふるさと納税を活用したアスリート支援事業を実施。

北京グランプリ大会（2019/5/6-13）



■2019年合宿受入

柔道　調整中

■今後のスケジュール（2020年）

直前合宿受入（柔道競技・陸上競技）
※日程調整

本大会PV・壮行式・凱旋式実施
※町全体でドミニカ共和国を応援する

スポーツの力で未来を創る

目指すところ

・共生社会の実現
・健康長寿命社会の実現
・地域・経済の活性化

スポーツを「する」「みる」「支える」関わり合いで誰でも参画できる2020東京オリンピックでは日本・ドミニカ共和国の応援をお願いします。

保健課

北広島町豊平診療所改修工事スケジュール（予定）

令和元年9月27日～10月6日	2階の仮診療所・通所リハビリの工事
令和元年10月7日～	2階の仮診療所で診療開始 2階で通所リハビリ開始 1階の改修工事着工
令和2年3月末	1階の改修工事終了
令和2年4月～	1階で診療及び通所リハビリ開始 小規模多機能ホーム開始(戸谷から移転) 2階の改修工事着工
令和2年7月末	2階の改修工事終了
令和2年秋～	2階でグループホーム、生活支援ハウス開始

指定管理者　医療法人明和会

令和元年１０月１日より

北広島町豊平診療所　電話８４－１１５５　診察体制

		月	火	水	木	金	土
午前 8:30～11:30	1診	桂田(内科)	桂田(内科)	桂田(内科)	桂田(内科)	桂田(内科)	桂田(内科)
	2診						益田(内科)(第2・3・4・5土曜)
	3診	亀山(内科)	原田(内科)(第2・4火曜)	奥本(内科)	土手(循環器内科)(第1・2・4木曜)	真鍋/岩崎(整形外科)(真鍋：第3/岩崎：第2)	
午後 15:00～17:30	1診	桂田(内科)	桂田(内科)	桂田(内科)	休診	桂田(内科)	休診
	2診		益田(内科)	益田(内科)		益田(内科)	
	3診	亀山(内科)		奥本(内科)			

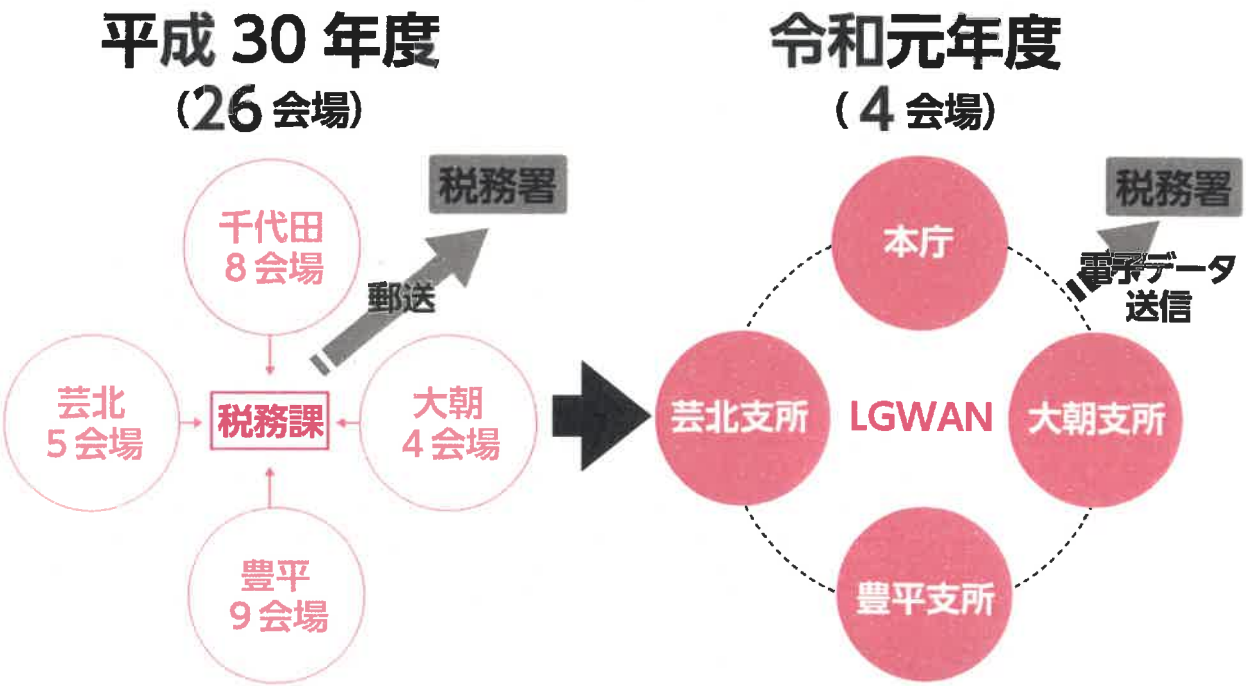
確定申告相談会場の再編
～令和元年分の確定申告から～

第３次北広島町行政改革実施計画に基づき、令和元年分の確定申告から電子申告を導入し、申告相談会場を 26 会場から４会場に再編します。

基本的な考え方

電子申告の導入（※）により、ＬＧＷＡＮ（エルジーワン）（地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク）環境のある会場での開催が必要なため、申告相談会場をＬＧＷＡＮ環境の整備されている役場本庁と各支所の４会場に再編します。ただし、これまでどおり地域ごとの受付日は設定します。

※電子申告の導入（データ引き継ぎ）
　申告相談受付はこれまでどおり行い、税務署への提出を郵送による方法から電子データで送信する方法に変更するものです。



期待される効果

・還付処理などが早くなります。
・添付書類の提出を省略できます（一部を除く）。
・会場移動による機器の破損、個人情報（マイナンバー、課税資料など）の漏えいリスクを軽減できます。

今回の再編により、申告相談会場が遠くなり、申告相談へ行きづらくなることもあるかと思います。
休日受付や受付時間の拡大などを行いますので、申告の必要な人は、これらの機会も利用して申告相談にお越しください。
詳しい日程や申告相談会場などについては、改めて広報紙などでお知らせします。

問 税務課 所得係　IP☎０５０－５８１２－１８５２

申告相談日程・会場

◎受付時間　（午前）８時４５分～１１時　（午後）１時～４時３０分

日程			芸北	大朝	千代田	豊平
2月	13	木			本庁２階会議室	ふれあい健康館
	14	金			本庁２階会議室	
	15	土				
	16	日				
	17	月			本庁２階会議室	ふれあい健康館
	18	火			本庁２階会議室	ふれあい健康館
	19	水	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	20	木	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	21	金	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	22	土				
	23	日				
	24	月			本庁２階会議室（祝日開催）	
	25	火		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	26	水		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	27	木		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	28	金		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	29	土				
3月	1	日				
	2	月	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	3	火	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	4	水	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	5	木	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	6	金	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	7	土				
	8	日				
	9	月		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	10	火		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	11	水		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	12	木		大朝保健センター	本庁２階会議室	
	13	金			本庁２階会議室	
	14	土				
	15	日			本庁２階会議室（休日開催）	
	16	月			本庁２階会議室	

※日程等は変更する場合がありますので、くわしくは広報２月号でご確認ください。

【問い合わせ先】　税務課 所得係　ＩＰ☎０５０－５８１２－１８５２